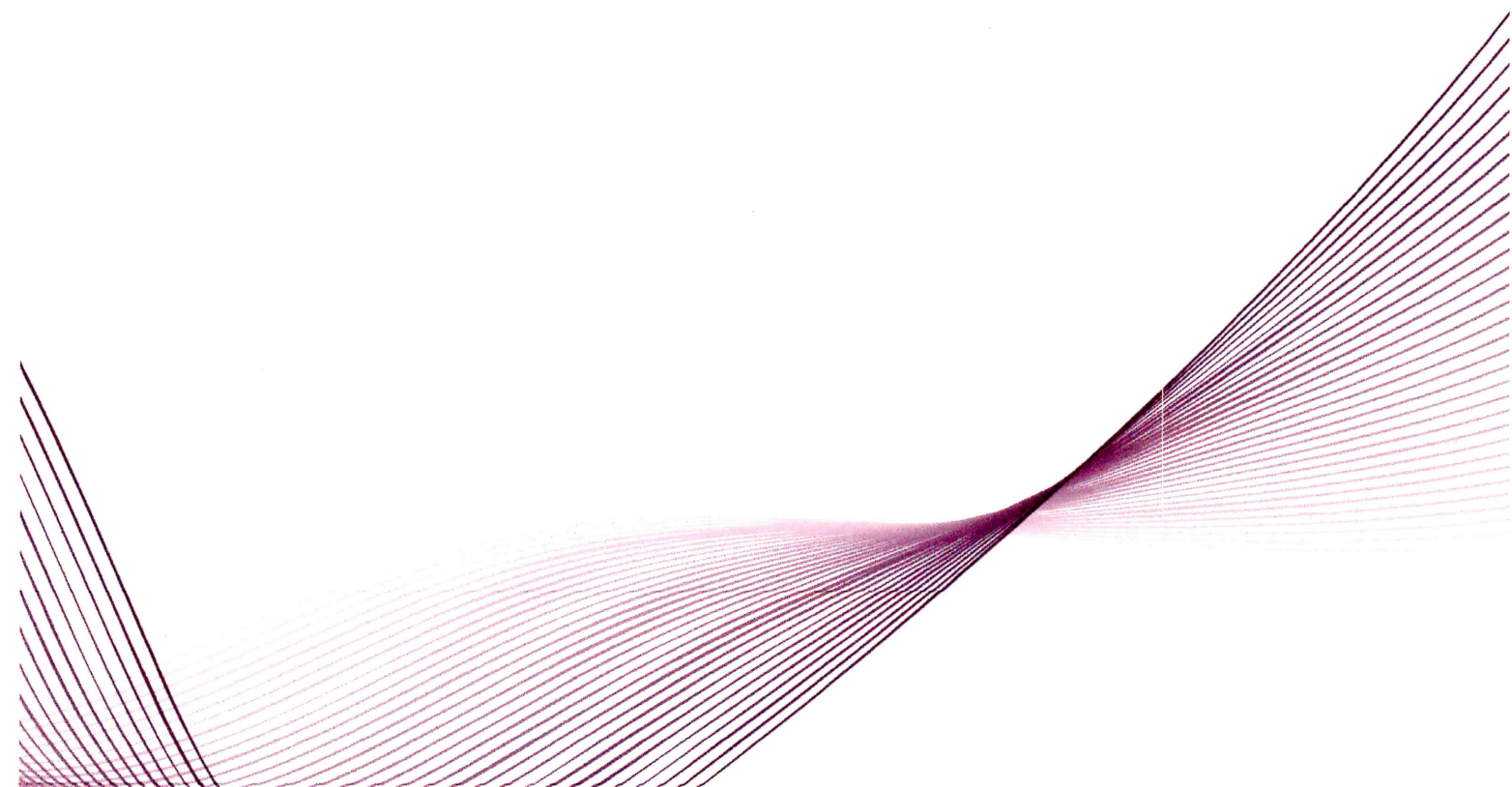


مركز قطر للمال
QATAR FINANCIAL CENTRE

カタールへのビジネス拡大に向けて
アジアロードショー2016
日本





アンケートのお願い

お手元にありますアンケートにご記入の上、
お席に残したままご退席いただくか
カタールイベント事務局スタッフにお渡し
くださいますよう、お願い申し上げます。



ネットワーキング・レセプション

ネットワーキング・レセプションは世界
貿易センタービル 39 階の東京會館
(時間：17：00－19：00) で開催致します。



イベント情報

イベント後のメディア情報のお問い合わせ：news@qfc.qa
イベント後のプレスリリース：<http://www.qfc.qa/en/newsandevents>



ソーシャルメディア

@QFCAUTHORITY

歓迎のご挨拶

参加者各位

カタール金融センター（QFC）アジアロードショー2016－日本によるこそ。
皆様をお招きすることができ、大変光栄に存じます。

このカタール金融センター（QFC）アジアロードショーでは、カタールと中東において投資の展望を調査するための潜在的なビジネス機会を提供し、また貴社が中東でのビジネス拡大に向けて投資を検討する際、どのようにカタール金融センター（QFC）がサポートできるかをご案内致します。

過去 10 年の間、多くの日本企業の皆様はカタールにオフィスを開設いただいております。これらの会社は、銀行、自動車、情報技術、および建設等を含む各種のセクターと産業に広がっています。カタール金融センター（QFC）では、急成長中の経済、戦略的な地域ロケーション、透明な法律および規制環境、そして注目せずにはいられない税制度等を含む様々な魅力的な利点から利益を得ることができる日本企業の皆様のご進出を歓迎しています。

私達は、このロードショーが皆様方のお役に立ち、近い将来カタールの会社として貴社を歓迎できます事を期待しております。

カタール金融センター庁
チーフ戦略事業開発オフィサー
カマル・ナジ

投資セミナー& ネットワーキング・レセプション

- 13:00 ○ 受付開始
- 14:00 ○ 主催者挨拶
カタール金融センター(QFC)
チーフ戦略事業開発オフィサー
カマル・ナギ
- 14:10 ○ 基調講演:「カタール国家ビジョン2030」
駐日カタール国大使館
特命全権大使
ユセフ・モハメド・ピラール閣下
- 14:20 ○ 講演1:「カタールの経済動向概説」
三菱東京UFJ銀行
DIFC支店ードバイ ドーハ出張所 所長
伊勢田 兼之様
- 14:40 ○ 講演2:「カタールへのビジネス拡大に向けて」
カタール金融センター(QFC)
プロフェッショナルサービス・事業開発部 ヘッド
ジャホン・バーハノブ
- 15:00 ○ 講演3:「カタールの新規特別経済特区の概要」
マナテック経済特区社(MEZ)
事業開発取締役
アデル・ワリー
- 15:20 ○ 質疑応答
- 15:30 ○ コーヒー・ブレイク
- 15:40 ○ 講演4:「FIFAワールドカップ2022に向けたビジネス機会」
スプリーム・コミッティー・フォー・デリバリー・アンド・レガシー(SC)
プログラム・サービス シニア・エンジニア
アリ・ハッサン・アル ニアマ
- 16:00 ○ 講演5:「カタールでの経験」
富士フィルム株式会社 メディカルシステム事業部 モダリティソリューション部
欧州・中東アフリカ統括 守田 正治様
- 16:20 ○ 講演6:「カタール金融センター法人設立のメリット」
三井住友銀行
DIFC支店ドーハ出張所 所長
竹迫 政寿様

- 16:40 ○ 質疑応答
- 16:50 ○ 閉会の挨拶
カタール金融センター (QFC)
プロフェッショナルサービス・事業開発部 ヘッド
ジャホン・バーハノブ
- 16:55 ○ 閉会
- 17:00 ○ ネットワーキング・レセプションの開始
カイカンレストラン、39階
世界貿易センター
- 19:00 ○ ネットワーキング・レセプションの閉会

会 場

セミナー：世界貿易センタービル 3 階 WTC カンファレンスセンター ルーム A

レセプション：世界貿易センタービル 39 階東京會館

日 時

(受付開始時間： 13:00)

セミナー： 2016 年 11 月 30 日 (水) 14:00-17:00

レセプション：同日 17:00-19:00

主催

カタール金融センター (QFC)

共同主催

駐日カタール国大使館

三菱東京 UFJ 銀行

三井住友銀行

スプリーム・コミッティー・フォー・

デリバリー・アンド・レガシー (SC)

マナテック経済特区社 (MEZ)

後 援

日本貿易振興機構 (JETRO)

日本商工会議所

中東協力センター

ワヴテック (WAVTEQ)

カタールへのビジネス拡大に向けて

カタールは世界でも最も安定した経済力を誇る国の一つで、揺るぎない信用格付けを取得しています。政府の 2,000 億米ドルにも上る投資計画により、「カタール国家ビジョン 2030」の目標に沿って、国のインフラ構築の基盤を一層確実なものとし、人口の増加や発展するビジネス環境に対応しています。カタールは世界経済フォーラム「国際競争力レポート」2016-2017 年版において中東・北アフリカ地域で 2 番目に、また世界で 18 番目に競争力のある経済を持つ国にランキングされています。また、2015 年中東・北アフリカ地域資本市場サミット及びアワードでカタール金融センター（QFC）は湾岸アラブ諸国協力理事会金融センター・オブ・ザ・イヤーとして評価されています。またカタールのドーハでは、2019 年世界陸上そして 2022 年 FIFA ワールドカップの開催が決定されています。

個別相談会及び投資セミナーでは、参加者の皆様に「カタールでの国家ビジョン 2030」に沿ったインフラ構築プロジェクト（例えばルセイル・シティ、ドーハ港湾施設、鉄道、ドーハメトロ、カタール科学技術パーク、道路・ハイウェイ、ハマド国際空港、ホテル、病院建設プロジェクト等）や 2022 年 FIFA ワールドカップの開催に向けたビジネス機会（スタジアム建設プロジェクト）のご紹介や投資の展望を調査する機会を提供し、来日するカタール金融センター（QFC）等がどのような支援サービスを提供できるかをご案内致します。そしてまた、カタールにご進出いただいておりますその知識や経験を参加者の皆様と共有することに積極的なふたつの邦銀を含むカタールでの投資を容易にする現地の専門家やアドバイザーとのミーティングの機会も提供致します。

基調講演者



駐日カタール国大使館 特命全権大使
ユセフ・モハメド・ビラル閣下

駐日カタール国大使館



カタール金融センター庁
チーフ戦略事業開発オフィサー
カマル・ナジ

カタール金融センター庁チーフ戦略事業
開発オフィサーとして勤務。

入庁前、カタール中央銀行（QCB）で潜在的な投資機会を分析することだけでなく国際的な不動産有価証券の運営・管理、QCB がロンドンに持つ財産管理会社や新規不動産開発を管理する外国不動産ポートフォリオのディレクターとして従事する。また、QCB 戦略委員会の議長職を含む他の各種重責を担う。

カマルは、ロイヤルダッチシェルでキャリアを開始、オランダ、日本及びカタールで多様な経験を積み、3 億米ドル相当に値するパールガス-液体プロジェクトのふたつの建設エリアを管理する。

ロンドンのインペリアル・カレッジから工学修士号優等学位、米国のスタンフォード大学から MBA を取得。

カタール金融センター(QFC)

カタール金融センター (QFC) は 2005 年に設立された政府機関で、国内、地域及び国際的な成長に向けたプラットフォームを提供するオンショア・センターです。また、下記の組織から構成されています。

- カタール金融センター庁 (金融レギュレーター)
- 文民と商事法廷 (最初の事例および上告の部門)
- 規制裁判所

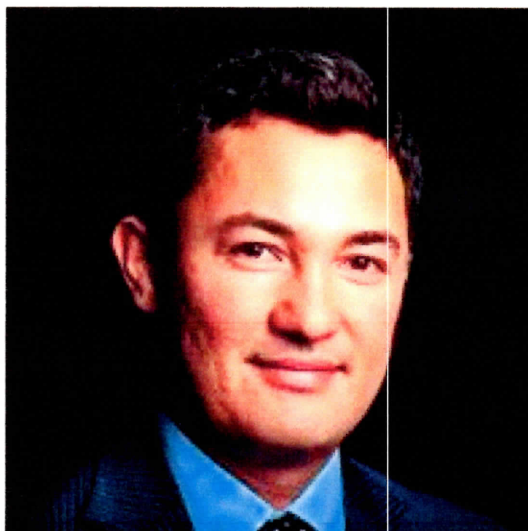
QFC は、QFC 規則への順守を商業的・戦略的に行う組織で、主な QFC オフィス機能を管理し規制に準拠していない組織からの申し込みを取り扱っています。世界的な主要金融センターのひとつとして、QFC は中東地域でビジネスを目指す地元及び国際企業に無類のプラットフォームを提供しています。カタールは中東・北アフリカ地域で 2 番目に、また世界で 18 番目に競争力のある経済を持つ国にランキング (世界経済フォーラム「国際競争力レポート」2016-2017 年版) され、カタール金融センター (QFC) は、2015 年中東・北アフリカ地域資本市場サミット及びアワードで湾岸アラブ諸国協力理事会金融センター・オブ・ザ・イヤーとして評価されています。

QFC 講演者

ジャホン・バーハノブは、2015 年にビジネス開発部門のアジアヘッドとしてカタール金融センター庁に入庁。貿易、ビジネス促進事務所、アジアの会社や協会等、カタールでの及びカタールからビジネスを行うことに興味をもつ会社や団体の皆様との協力関係を構築し、QFC がもつ有利なプラットフォームを紹介する責任者。

カタール金融センター庁に入庁する前、ジャホンは 8 年間ブルームバーグに勤務。イスラム金融とポートフォリオ専門家として 2007 年にブルームバーグに参加、アジア太平洋地域をカバーするシンガポールで彼が設立したポートフォリオとリスク分析チームで中心的な役割を果たした。2010 年に、ドバイのブルームバーグ中東オフィスに転勤、サウジアラビア、バーレーンおよびカタールをカバーする営業部長として勤務する。

ジャホンは経営管理学学士号及び経済学修士号の学位を持ち、イスラム金融専門家 (CIFP) 。



カタール金融センター庁
プロフェッショナルサービス・事業開発部
ヘッド ジャホン・バーハノブ

三菱東京 UFJ 銀行

DIFC 支店ードバイ ドーハ出張所所長 伊勢田 兼之様

- 三菱東京 UFJ 銀行は、MUFG グループの商業銀行で、1926 年にアレクサンドリア・オフィスを開設以来、中東において邦銀随一の業歴と規模を誇る
- 2009 年 4 月にドーハ出張所を QFC に開設。2012 年に中東ネットワークの統括拠点をドバイに移設。バハレーン支店、アブダビ支店、テヘラン駐在員事務所、カイロ駐在員事務所と連携しながら、中東 15 カ国をカバー
- 2015 年には、邦銀初となる、銀行本体でのイスラム金融業務取扱認可を、DFSA (Dubai Financial Service Agency) より取得。従来の金融サービスに加え、イスラム金融サービスを提供することが可能となった
- 政府系企業の顧客基盤へのサービスを中心に展開。2015 年度から 2016 年度の直近 12 ヶ月では、カタール、サウジ、及びオマーンの財務省向けシンジケート・ローンにおいて、シニアロールを担う
- カタールでは毎年 6 名のカタール人のインターンシップ学生を 1 ヶ月受け入れるなど、国家ビジョンをサポートする戦略を展開中



Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ

マナテック経済特区社 (MEZ)

マナテック経済特区社 (MEZ) は、世界最高のビジネス環境を提供するカタール政府が設立した特別経済特区を運営する機関。カタールでの多様な産業やサービス・セクターの成長を促進する為、国際的なインフラ構築に主眼を置いた特別経済特区、物流・倉庫パーク等を開発し運営しています。



マナテック経済特区社 (MEZ)
事業開発取締役
アデル・フリー

- エジプトの商学部から文学士号（専攻：経営管理）を取得
- 世界をリードする日用品の国際的企業、ユニリーバで複数のシニアポジションを経験、エジプト、フランス、トルコ、およびレバント地方での勤務経験がある
- 貿易と流通部門における種々の会社の創業者
- 現在、マナテック経済特区社の事業開発取締役

スプリーム・コミッティー・フォー・ デリバリー・アンド・レガシー (SC)

2011年カタール政府によって設立されたスプリーム・コミッティー・フォー・デリバリー・アンド・レガシー (SC) は、カタールの経済成長に向け、2022 FIFA ワールドカップ開催に必要な、そしてまた将来に持続可能なインフラを整備するために設立された機関です。カタール 2022 地方組織委員会 (LOC) と密接に協業し、SC は 2022 FIFA ワールドカップ開催ホスト国として、計画と運用に対し責任を持っています。



اللجنة العليا
للمشاريع والبراث
Supreme Committee
for Delivery & Legacy

2016年1月にスプリーム・コミッティー・フォー・デリバリー・アンド・レガシーに参加、現在シニア・エンジニアとして技術供与オフィスに勤務。

入社前、プロジェクトマネージャーとしてカタールオリンピック委員会に従事する。カタールオリンピック委員会を代表し、第17回仁川アジア競技大会の運営代表団のメンバー。

また、カタール 2015 世界ハンドボール選手権の組織委員会（開催地選定委員会）のメンバー。

米国コロラド大学デンバー校卒の土木技師。



スプリーム・コミッティー・フォー・
デリバリー・アンド・レガシー
プログラム・サービス
シニア・エンジニア
アリ・ハッサン・アルニアマ

富士フイルム株式会社

メディカルシステム事業部 モダリティソリューション部

欧州・中東アフリカ統括 守田 正治様

富士フイルム株式会社は医療ビジネスを重視しています。特に中東やアフリカに投資をし、UAE ドバイには地域統括本社、そしてトルコ、カタール、KSA、レバノン、モロッコ、エジプト、エチオピア、および南アフリカに子会社および事務所を構えています。カタールでは、世界トップレベルの賞賛すべき驚異的な大成功を収めています。



三井住友銀行

DIFC 支店ドーハ出張所所長 竹迫 政寿様

三井住友銀行は、国内有数の営業基盤、戦略実行のスピード、さらには有力グループ会社群による金融サービス提供力に強みを持っています。また、全世界に 73 の海外拠点を有しています。三井住友フィナンシャルグループの下、他の傘下グループ企業と一体となって、お客さまに質の高い複合金融サービスを提供していきます。



ワヴテック (WAVTEQ)

WAVTEQ は、直接投資 (FDI) コンサルティングと製品開発を専門に行うフィナンシャル・タイムズ社からスピンアウトし設立された会社で、FDI での革新的リーダーシップの最前線で、その市場をリードする FDI テクノロジーとコンサルティングを提供する会社です。また、グローバルな FDI コミュニティに、テクノロジー、データ、およびビジネス開発ソリューションも提供しています。香港で設立された WAVTEQ は、アイルランド及び英国にテクノロジーセンター、インドに研究センターを持ち、ビジネス開発サービスを提供するグローバルなオフィスネットワークを持っています。カタールイベント事務局を行う KWBS マーケティング&トレーディングは、弊社の日本市場における戦略パートナーです。

WAVTEQ が構築し開発する [fDi Markets](#) や [fDi Intelligence](#) (フィナンシャル・タイムズ社) のデータベースを活用した [fDi Benchmark](#)、そして [FDI Accounting](#)、[IncentivesMonitor](#)、[FDI Professionals](#) や [Country Reports](#) 等を含む業界随一のデータとソフトウェア製品を提供しています。また、1,000 を超える公的セクターと民間部門組織は WAVTEQ が開発した製品を購読しています。現在、[The Banker database](#) と [FT China Confidential](#) を開発しています。

WAVTEQ のチームは、FDI に関する 100 を超える出版物、多数の会議でのプレゼン経験および OBE 又は MBE の称号を持つ 2 人のスタッフと共に直接投資を成功に導く最前線におります。2014 年以来、WAVTEQ は、弊社のクライアントである企業誘致組織に向け 50 億ドルを超える FDI プロジェクトを確保、最も成功している FDI リード・ジェネレーション企業にしています。

WAVTEQ

Data | Technology | Consulting

ORGANIZED & HOSTED BY



مركز قطر للمال
QATAR FINANCIAL CENTRE

CO-HOSTED BY



SMBC SUMITOMO MITSUI
BANKING CORPORATION



MUFG

Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ



اللجنة العليا
للمشاريع والأرث
Supreme Committee
for Delivery & Legacy



manateq
شركة المناطق الاقتصادية لقطر
ECONOMIC ZONES COMPANY, QATAR

SUPPORTED BY

JETRO

Japan External Trade Organization

JCCME



THE JAPAN CHAMBER
OF COMMERCE & INDUSTRY

